

図画コンクールで入賞



▲協議会長賞特選
佐藤真由美さん(要田小5年)
写真左

三春ダム管理所長賞優秀賞▶
石井雄希仁さん(船引小6年)



阿武隈川上流児童図画コンクール表彰式が12月22日に福島テルサで開かれ、ポスター部門で佐藤真由美さん(要田小5年)が協議会長賞特選、石井雄希仁さん(船引小6年)が三春ダム管理所長賞優秀賞を受賞しました。

コンクールには県内の小学生から393点の応募がありました。佐藤さんと石井さんの作品は、自分たちが住む地域の自然や生活環境、地球環境を守ることにに対する想いが、感性豊かに描かれています。

末永くお元気で 箭内ツヤさんに百歳賀寿



箭内ツヤさん(船引町船引)が1月8日に満百歳を迎えられ、県から県知事賀寿と記念品、富塚市長から賀寿と祝金が贈られました。

また、市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会、船引町老人クラブ連合会からそれぞれ賀寿と祝金、下里老人クラブから賀寿と記念品、下里行政区から祝金、戸屋隣組から記念品が贈られ、にこやかに受け取っていました。

ツヤさんの長寿の秘訣は「大声で話し、ストレスをためないこと」とのことです。

愛着ある体育館をきれいに



滝根バレーボールスポーツ少年団の団員26人が12月24日、日頃練習場として利用している滝根体育館内をきれいにしようと、清掃ボランティア活動を行いました。

トイレやギャラリー、用具室など広い体育館をきれいにした後は、サンタクロースからのプレゼントがありました。突然の出来事に子どもたちは、驚きながらも大喜びでした。

きれいになった体育館では、これからも元気に練習が行われます。



伝統文化を受け継ごう



大越公民館主催の「のびのびチャレンジスクール」が12月15日に開かれ、約40人が、しめ縄づくりや餅つきに挑戦しました。

縄をなうのは初めての方が多く悪戦苦闘しましたが、シルバー人材センターの指導員3人の手ほどきで飾りを付けると、素晴らしい出来栄のしめ縄ができました。終了後は、磐青の会のボランティアや保護者にも協力してもらい、臼ときねを使って餅をつき、出来たてを全員でおいしくいただきました。

生け花で新年を迎える



常葉公民館の成人講座「いけばな教室」が12月21日に行われました。参加者の皆さんは船引町の松江百合子さんから指導を受け、松や木瓜、万両など縁起をかついだ花材を使って、お正月用の生け花をアレンジして作りました。

本格的なケーキ作り



常葉公民館の成人講座「お菓子作り教室」が12月24日、文化の館の調理室で行われました。32人の受講生は船引町の遠藤とく子さんから指導を受け、お菓子屋さん顔負けの本格的なイチゴのったクリスマスケーキを作りました。

料理で交流を深める



都路公民館のチャレンジ教室「クッキング教室」が12月16日に開かれ、簡単でおいしい料理、栄養バランスの取れる料理の作り方を楽しく学びました。

出来上がった料理は参加者全員でゆっくりと時間をかけて味わい、食の大切さについて語り合うなど、和気あいあいとした雰囲気の中で、交流を深めました。

寒さを吹き飛ばす



常葉公民館の青少年講座「クリスマス会・ニュースポーツ教室」が12月22日に行われました。

福島県キンボール連盟(伊達市)の斎藤大介さんから指導を受けてニュースポーツのキンボールを体験した後、常葉公民館でクリスマス会のレクリエーションを楽しみました。